

平成29年度事業計画について

I 総会等の開催

・社員総会	第6回社員総会	平成29年5月
・理事会	第17回理事会	平成29年4月
	第18回理事会	平成29年5月
	第19回理事会	平成29年10月
	第20回理事会	平成29年3月
・運営委員会		4回
・新年賀詞交換会		平成30年1月

II 事業について

1. 学校施設優良部品推奨事業

- ・審査・調整委員会の開催（推奨品申請時及び更新商品審査時）
- ・推奨品紹介パンフレットの作成、教育委員会、国立大学へ配布。5～6月予定

2. 調査研究、セミナー事業

(1) 調査研究

目的、内容：文部科学省の注力政策「学校施設の長寿命化対策」を踏まえ、
学校設置者が長寿命化改修を推進する際に役立つテーマについて
調査研究を実施する。

テーマ（案）：「小中一貫」「複合化」「木質化」「アクティブ・ラーニング」
「省エネルギー」等

期 間：平成29年4月～30年3月

体 制：委員会（主査を学識経験者とする。）と技術部会（会員）、
設計事例部会（会員）との協力による。

報告書：テーマ毎に作成し、協会事業で活用する。

(2) 新しい学校づくりセミナー

目的、内容：教育委員会、学校設置者、設計者、施設管理者、工事業者等に向け、
調査研究成果を活用し、学識経験者、文部科学省、自治体（教育委員会）、
設計者、製品技術者（会員企業）から、最新の知識・施策・取り組み・
事例・技術を紹介する。

メインテーマ：「長寿命化改修による新しい学校づくり」

～コストを抑えながら、建て替えと同等の教育環境の確保～

サブテーマ（案）：複合化、木質化、アクティブ・ラーニング、省エネルギー等

開催回数：全国5会場、8回

協賛企業：会員企業より募集

後援予定：文部科学省、各開催地の県教育委員会

講師：文部科学省、学識経験者、自治体、学校設計者、協賛会員

3. 会員との共同セミナー

目的、内容：会員企業が主催する学校施設づくりに関するセミナーに対し、協会が運営をサポートする。

《サポート内容》学識経験者等のセミナー講師の手配、協会の調査研究報告書の提供、セミナー参加者募集案内の支援等

4. 自治体との共同セミナー

目的、内容：自治体が主催する研修会等に対し、自治体の意向を伺いながら、学識経験者や他の自治体の基調講演、最新技術情報の提供（会員）等の企画・運営をする。

5. 文教施設見学会

目的、内容：施設整備に取り組む教育委員会、施設営繕部局の担当者及び会員を対象とした最新の文教施設の見学。参加者を少人数に絞り参加者相互の情報交換を行う。

参加募集者：30名程度（教育委員会・国立大学法人等及び学校法人・会員）

開催回数：2回

6. 優良教育施設表彰事業

目的、内容：学校教育環境の質的向上を資することを目的に、全国で整備された教育施設について公募、審査を行い、優れた施設を表彰する。

実施方法：優良教育施設表彰審査委員会を設置し、実施する。

7. 出版事業

- ・季刊誌「文教施設」 66、67、68、69号刊行予定。
- ・昨年度より広告契約数を増やし、収益事業として位置付ける。

8. 「文教施設づくりに役立つ最新設計事例・技術資料集 2018」制作・配布

目的、内容：会員「技術・製品」「設計事例」を活用し、文教施設づくりに役立つ具体的な技術や事例を資料集として1冊にまとめ、全国の教育委員会、国立大学施設担当部門等に配布。

資料：会員からの資料提供により作成

配布先：全国の教育委員会、国立大学施設担当部門、私立大学等 約1,000機関に配布

制作時期：平成30年1月～2月

配布時期：年1回（年度末3月中旬配布）

9. 技術PR事業（年間広告）

- ・講習会・セミナー・見学会の参加者に、会員商品・作品PR資料を直接配布
- ・季刊誌に年1回広告無料掲載

10. 受託事業

- ・学校施設整備基本方針策定支援（現在予定案件無し）

以上